

諸外国での台風予報の図表示方法

平成17年12月14日

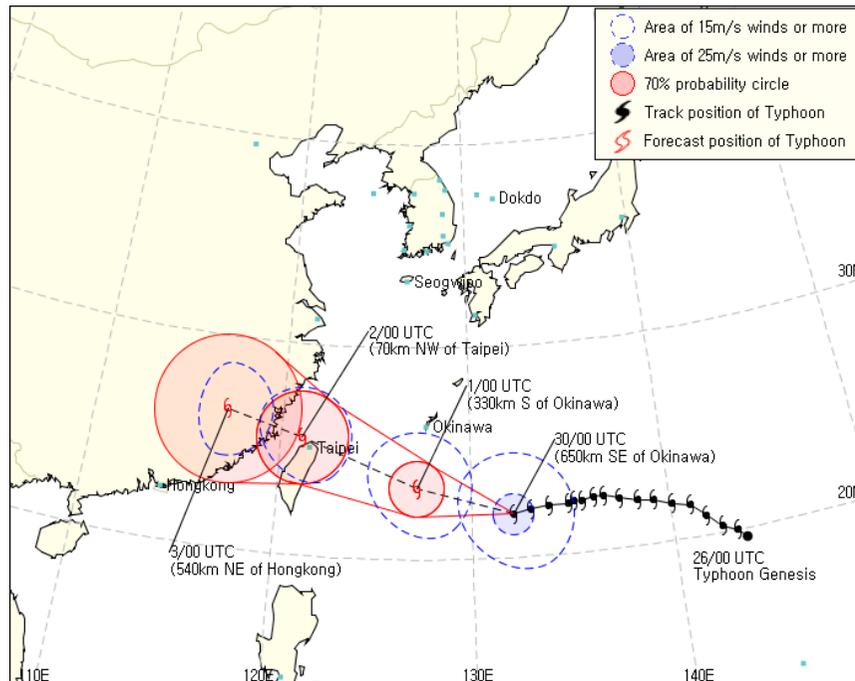
台風情報の表示方法等に関する懇談会(第1回)

気象庁予報部

諸外国での図表示方法（1）

韓国気象庁の予報図

- 予報円は日本と同じ(台風を中心が入る確率は70%)。
- 最も確度の高い予想進路の位置(予報円の中心点と、中心点を結ぶ線)を表示。
- 暴風警戒域はなく、台風が予報円の中心に来た場合に予想される強風(風速15m/s以上)域を表示。



中国气象局上海台风研究所の予報図

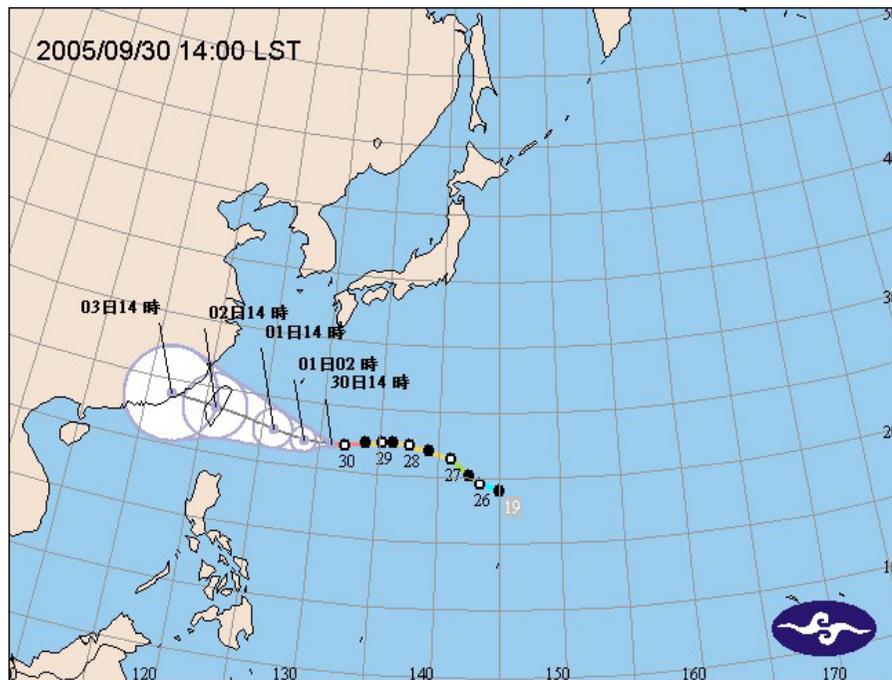
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 予報誤差や暴風に関する情報がない。



諸外国での図表示方法 (2)

台湾中央気象局の予報図

- 予報円は日本と同じ(台風を中心が入る確率は70%)。
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はない



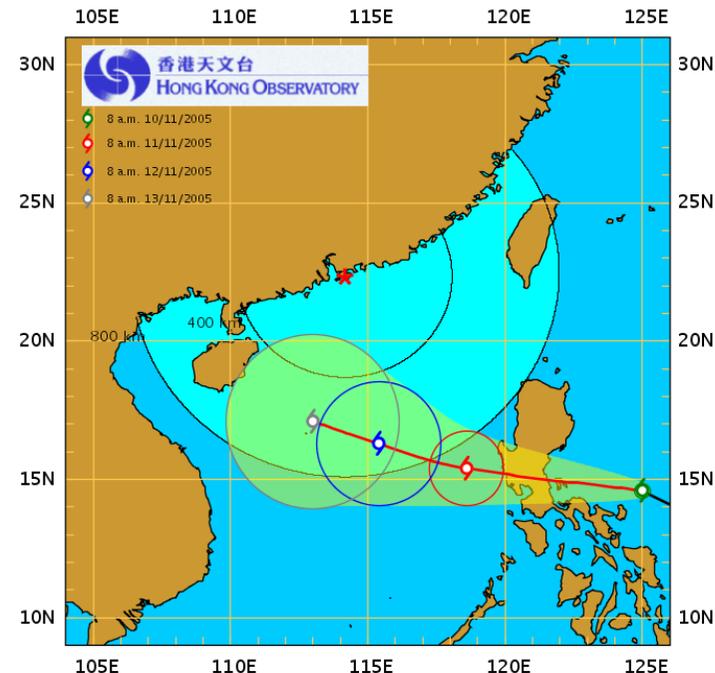
Forecast Track ----- Potential Track Area (70% probability) Tropical Cyclone Number NO.

Past cyclone track Maximum Wind Speed WINDS $\geq 51m/s$ 32.9-50.9m/s 17.2-32.6m/s $\leq 17.1m/s$ Position at 00UTC Position at 12UTC

The potential track area are based on the statistics of CWB track forecast errors.

香港天文台の予報図

- 予報円を表示(何パーセントを表すかは不明)。
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はない
- 標準的な進路予報誤差を数値で示す



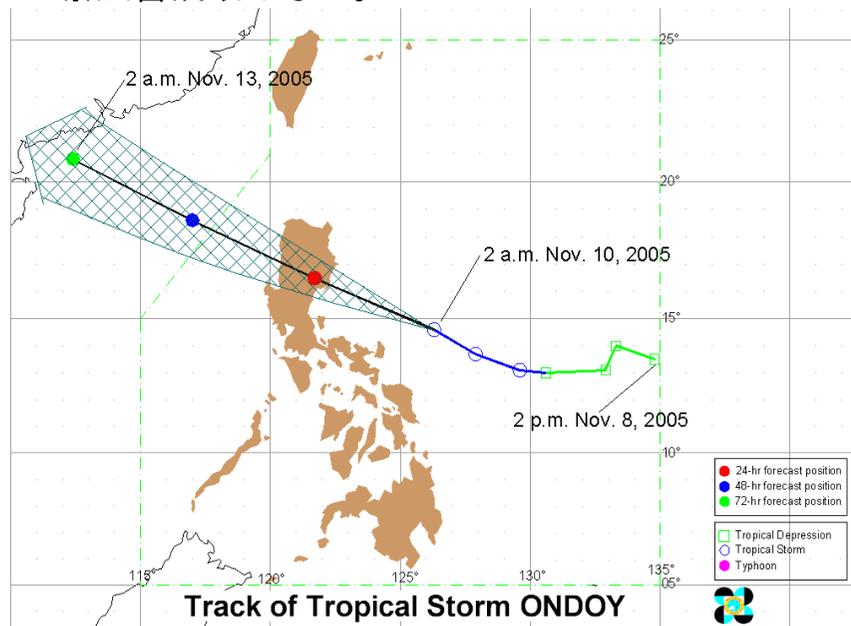
The average errors of the analysed and forecast positions are of the order of:

Analysed Position	30 km
24-hour forecast position	150 km
48-hour forecast position	250 km
72-hour forecast position	350 km

諸外国での図表示方法 (3)

PAGASA(フィリピン大気地球物理天文庁)の予報図

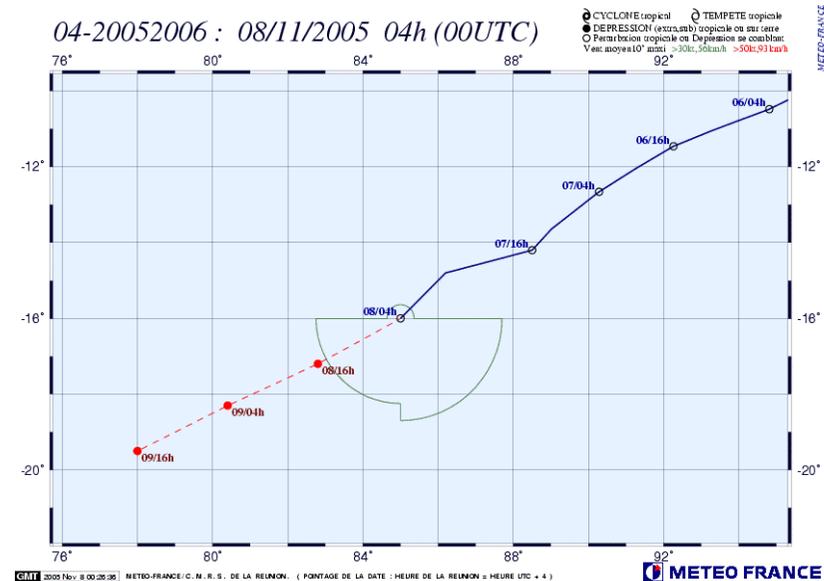
- 予想進路誤差を表すようなハッチ域をつけている。定量的な意味は不明。
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はない。



※フィリピンは北西太平洋の台風名と別に、独自の名前をつけている

ラ・レユニオン(南西インド洋)の予報図

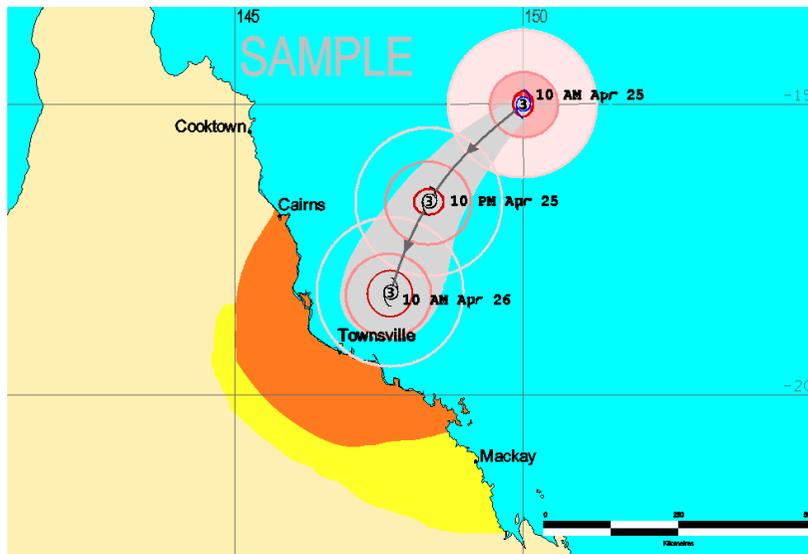
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はない



諸外国での図表示方法（4）

オーストラリア気象局の予報図

- 各予報円を結んだ接線で囲まれる領域を進路予報の誤差領域として表示。
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はなく、台風が予報円の中心に来た場合に予想される暴風域・強風域等を表示。

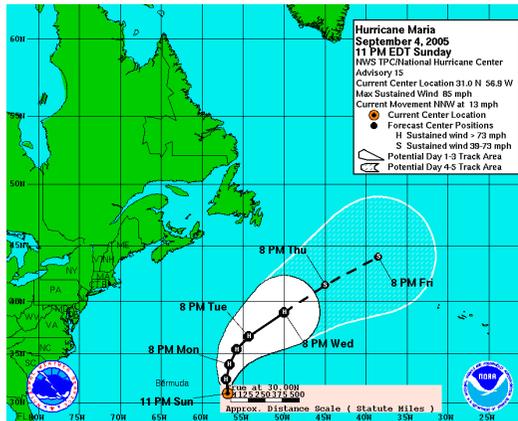


諸外国での図表示方法 (5)

NOAA(米国)の予報図

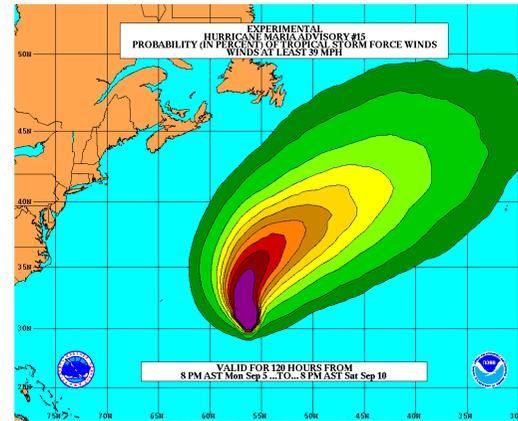
- 1枚の図ですべてを説明しようとはせず、利用目的別に予想図を選択可能。
- 最も確度の高い予想進路の位置を表示。
- 暴風警戒域はないが、暴風や強風が吹く確率分布図など、確率情報を豊富に用意。
- 5日予報まで実施しているが、3日予報とは区別して表示。

①進路予報



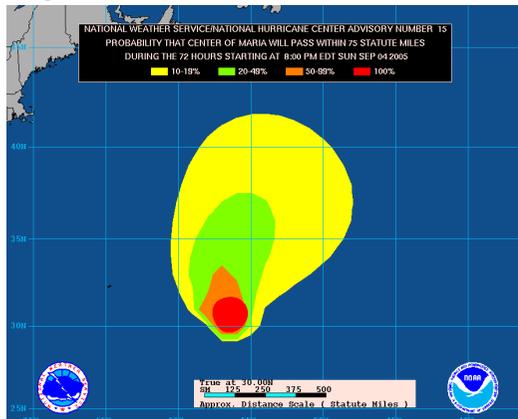
- 3日先までの予報と5日先までの予報とを区別した表現

②強風確率分布



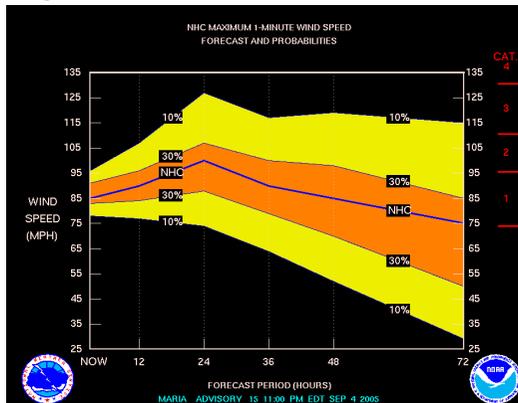
- 5日先までの間に毎時 39マイル(風速 17m/s)以上の強風が吹く確率の分布を示す。
- この他に毎時 58マイル(風速 25m/s)の暴風、毎時 74マイル(風速 33m/s)のハリケーン級暴風に対応する確率分布図もある。

③台風中心の接近確率



- 台風が中心が3日先までの間に75マイル以内に入る確率。

④最大風速の確率予報



- 3日先までの台風の最大風速の予報とその誤差幅。